

1. 日 時 : 令和4年5月30日 (月) 18:20 ~ 18:45
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長、渡橋委員、山脇委員、佐藤委員、常風委員、大畑委員、清水委員
小島委員、金子委員、坂口委員、池澤委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 水口係長、田淵係員
6. 議 事 :

臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

迅速申請

(1) ICU患者におけるタンパク質量と非窒素素カロリーバランスと、運動予後の検討

(2020-75)

研究者: 麻酔科学・集中治療医学 助教 勝又 祥文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) 訪問看護ステーションに勤務する医療者の慢性心不全患者に対する疾病管理の実態調査

(30-172)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) 疼痛における浸潤・転移抑制に関与する BART 発現機序の解析と診断治療への応用

(27-140)

研究者: 病理学 教授 降幡 睦夫

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) JCOG1408:臨床病期 I A期非小細胞肺癌もしくは臨床的に原発性肺癌と診断された3cm以下の孤立性肺腫瘍(手術不能例・手術拒否例)に対する体幹部定位放射線治療のランダム化比較試験

(2021-98)

研究者: 放射線腫瘍学 教授 木村 智樹

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 消化器外科領域の手術施行日(曜日・季節)と手術成績の関係

(31-67)

研究者: 外科学(外科1) 教授 花崎 和弘

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) BRCA遺伝学的検査に関するデータベースの作成

(28-4)

研究者: 臨床遺伝診療部 部長 杉本 健樹

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) リードスペースメーカー植え込み後の予後および心機能の変化に関する研究

(2021-162)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 骨シンチグラフィにおける顎骨評価用ファントムへのテクネシウム製剤封入濃度の決定

(2022-3)

研究者: 放射線部 診療放射線技師 林 直弥

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) 膵膵および卵巣に存在する幹細胞の新規単離法開発とその幹細胞の機能解析

(29-54)

研究者: 産科婦人科学 教授 前田 長正

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 新規再生医療の開発と応用に向けたヒト膵膵血細胞の機能解析

(27-52)

研究者: 産科婦人科学 教授 前田 長正

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) IOT/人工知能を活用したアレルギー眼疾患画像等データベースの基盤構築(前眼部の診断)

(2022-2)

研究者: 眼科学 准教授 福田 憲

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) 自己免疫性膵炎臨床診断基準2018の検証

(2021-112)

研究者: 消化器内科学 教授 内田 一茂

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 多発性骨髄腫治療前FDG-PETと心臓超音波所見の相関解析

(2022-5)

研究者: 血液内科学 病院准教授 砥谷 和人

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) ライフプランにおける家事や育児への参画に対する学生の意識に関する因子

(2022-6)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) 痙攣性発声障害患者レジストリ

(2020-55)

研究者: 耳鼻咽喉科学 教授 兵頭 政光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(16) 骨転移に伴う疼痛の緩和におけるMRガイド下集束超音波治療の安全性および有効性の評価に関する研究

(19-45)

研究者: 整形外科学 短期研究員 川崎 元敬

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(17) 集束超音波を用いた変形性関節症(変形性脊椎症を含む)に伴う痛みの保存療法の開発の臨床研究

(20-55)

研究者: 整形外科学 短期研究員 川崎 元敬

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

その他

1 継続講習

医学部長が講ずべき措置である審査及び関連する業務に関する教育及び研修の一環として、倫理委員会委員及びその事務に従事する者に対して、田井麻美特任講師から、研究者の責務と倫理委員会の役割に関する講習が行われた。